

# 平成28年度「児童・生徒の学力向上を図るための調査」

松江第六中学校

教科	A 教科の内容															B 読み解く力の内容												合計正答率 A+B								
	関心・意欲・態度			思考・判断・表現・話す・聞く			技能・書く			知識・理解・言語			読む			A 教科計			取り出す力			読み取る力			解決する力						B 読解計					
	学年	区	都	学年	区	都	学年	区	都	学年	区	都	学年	区	都	学年	区	都	学年	区	都	学年	区	都	学年	区	都	学年	区	都	学年	区	都	学年	区	都
国語	91.8	95.1	96.9	76.1	80.6	82.5	53.3	51.7	62.7	63.3	65.4	67.9	72.0	74.7	76.2	69.2	71.6	72.9	61.4	64.9	65.3	60.9	59.5	61.3	43.5	43.0	45.5	56.8	58.1	59.3	67.2	69.4	70.7			
社会	94.0	92.8	93.1	52.4	57.1	56.9	57.5	60.0	61.1	37.3	45.9	47.0	/	/	/	51.9	56.8	57.6	54.3	55.3	54.8	58.7	60.4	59.9	59.8	59.4	59.5	57.6	58.4	58.1	53.1	57.1	57.7			
数学	83.7	89.2	89.5	35.6	37.5	43.2	54.3	60.6	63.0	57.1	59.1	61.1	/	/	/	54.1	58.8	61.5	28.3	35.4	37.1	35.9	41.9	45.1	20.1	28.2	27.7	28.1	35.1	36.7	48.7	53.9	56.4			
理科	88.7	90.5	90.4	48.5	52.2	57.2	72.6	68.3	67.4	49.0	53.1	49.6	/	/	/	55.2	58.0	57.7	61.3	62.1	60.1	25.3	28.7	30.2	41.4	42.3	45.4	42.7	44.4	45.3	52.3	54.9	54.8			
英語	76.9	80.8	82.8	30.4	36.0	39.1	56.9	61.1	64.1	35.8	45.2	46.7	/	/	/	47.3	53.3	55.7	55.4	63.4	64.6	39.2	46.3	47.8	37.6	47.7	49.9	44.1	52.4	54.1	46.5	53.1	55.4			

## 改善のポイント

国語	特に向上を図りたい「思考・判断・表現・話す・聞く」に関しては、「聞くこと」が弱いという実態があるので、聞くことの重要性を常に意識して、授業を進めたり、日常生活での指導をしていく。また「技能・書く」に関しては、創作や感想などの文章を書く機会が多いが、それ以外の文章を書く機会を増やし、書く能力を総合的に高めていく。漢字や言語に関しては毎回の取組みや小テストなど繰り返して基礎力を高めるようにする。
社会	特に知識・理解・言語の定着ができていないことがわかった。より基礎基本の定着を図るために反復学習や單元ごとの確認テストなどを実施していく。またグループワークなどで資料を読み取る力や自分の考えをまとめて表現・発表する力も高めていく。
数学	基礎基本の定着を図るために、小テストや反復学習を行う。また、読み解く力、解決する力の向上を図るため、定期的に文章の長い問題に取り組ませ、チャレンジ問題も活用していく。
理科	「関心・意欲」を高めていき、理科の面白さに気付かせる取り組みを充実させていく。身近な題材を授業で取り上げるなど実際の現象を体験させる。また、実験の中で班員で協力し、問題を解決できるよう話し合いの場を多くする。自然事象の仕組みなどを自発的に考えられるよう発問の工夫を行う。
英語	すべての観点において学年平均が都の平均を下回っている。授業の中で既習事項の復習を行うことで基礎的な力を付け、4技能の力を伸ばす。英語が理解できるという経験を重ねることで「関心・意欲・態度」を高め、英語に対する学習意欲を引き出す。